

季節風

2016.2.19

NO.43

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

山鹿市中学校生徒会合同リーダー研修会①

二月十二日（金）～十三日

（土）、菊池少年自然の家にて合同リーダー研修会が一日泊二日で開催されました。山鹿市内六中学校の生徒会執行部三十四名が参加し、リーダーとしての自覚を深めるとともに、たくさんの方の交流を通して、今後連携を深めていくことを確認しました。

【研修①】講話

堀田山鹿市教育長から「リーダーに期待すること」と題して講話をしていただきました。



「『真のリーダーとは、自分の言葉と行動で、相手の心と行動を変えられる人』という言葉が心に深く残りました。私は、自分の意見をしっかりと持ち、意見を述べていくことから始めたいです。」（菊鹿中）

【研修②】アイスブレイク



緊張をほぐしお互いを知るために、鹿北中の六名が中心となり、ゲームを行いました。笑顔がはじけ、体育室いっっぱいに歓声が響きました。

【研修⑦】はがき新聞づくり

鹿北中ではおなじみのはがき新聞づくりを行いました。2日間の学びや交流を振り返るとともに、自然の家の方々への感謝の気持ちを込めて作成しました。はがきの見出しには、「真のリーダーへの一歩」、「チーム山鹿」、「今の自分にできること」などが書かれていました。また、「絆」「繋」「勇気」「実行」など、今の自分の気持ちを表す言葉が書かれていて、これからの生徒会活動への意気込みが感じられました。



※「研修⑥の討議「共通行動宣言をつくろう」については、次回の通信で紹介をします。

【研修③】学校＆生徒会紹介

各学校の特色や独特な行事、そして、生徒会活動についてプレゼンを使い紹介しました。鹿北中は歌や動きを入れて小学校との交流や防災キャンプなどを紹介しました。



【研修④】話し合い活動

山鹿中の先生が担当し、N A S Aの「月に行ったらゲーム」を使い、話し合いのスキルアップに取り組みました。付箋紙を使い自分の考えを伝え合うなど、活発な意見交換を通して話し合いの方法を学びました。



【研修⑤】インシアチブゲーム

数枚のボードを使い、川を渡ることや、紙を切ってつなげてどれだけ高くできるかなど、課題を解決するために、みんなで話し合い協力すること、実行することなどを学びました。失敗を繰り返しながらもあきらめずにチャレンジする姿が印象的でした。

